

第四次吉川市環境配慮率先実行計画
エコオフィス吉川

平成29年度 年次報告書

平成30年8月

吉 川 市

目 次

1 主要目標と実績

- (1) 温室効果ガス総排出量の削減 1
- (2) 温室効果ガス種別の排出量 1、2

2 個別目標と実績

- (1) 電気使用量の削減 3
- (2) 燃料使用量の削減 4
- (3) 用紙使用量の削減 5
- (4) グリーン購入の実施 5
- (5) 廃棄物の減量 6
- (6) 水道使用量の削減 6

3 エコオフィス吉川の取り組み

- (1) 公表 7
- (2) 職員への周知 7
- (3) 夏期の節電及び冬の省エネ対策について 7

参 考 資 料

- 貸館施設の利用状況 8

各エネルギー使用量

- 電気使用量、ガソリン使用量、LPガス使用量 9
- 灯油使用量、軽油使用量 9
- 都市ガス使用量 9

1 主要目標と実績

(1) 温室効果ガス総排出量の削減

目標 平成32年度における温室効果ガス総排出量を平成26年度比で、5%以上削減する

実績 5,275t-CO2 (平成26年度比増減率 5.9%削減・330t-CO2減)

温室効果ガス種別	GWP※	排出量(各単位)		CO2換算排出量(t-CO2)		適否	H26年度対比	
		H26年度	H29年度	H26年度	H29年度		増減率(%)	増減量(t)
A 二酸化炭素(CO2)	1	5,601	5,271	5,601	5,271	○	▲ 5.9	▲ 330
B メタン(CH4)	25	0.00460	0.00378	0.12	0.09		▲ 25.0	▲ 0.03
C 一酸化二窒素(N2O)	298	0.00973	0.00794	2.90	2.37		▲ 18.3	▲ 0.53
D ハイドロフルオロカーボン(HFC)	1430	0.00066	0.00074	0.94	1.06		12.8	0.12
合 計				5,605	5,275	○	▲ 5.9	▲ 330

$$\text{CO}_2\text{換算排出量} = \text{各温室効果ガス排出量} \times \text{各地球温暖化係数(GWP)}$$

※1 地球温暖化係数(GWP)・・・地球温暖化をもたらす程度を温室効果ガスごとに、二酸化炭素との比で表した係数

【評 価】

平成29年度の温室効果ガス総排出量は、5,275t-CO2であり、基準年度比5.9%削減、330t-CO2減少となり、主要目標を達成することができた。主要目標を達成することができた一番の要因は、排出係数の低い電力会社との契約をしたことが挙げられる。基準年度比の26年度は、伊藤忠エネクスと東京電力の2社の電力会社と契約をしていたが、29年度については、東京電力の1社のみとなり、伊藤忠エネクスの排出係数は以前に比べ、上がってきている。そのため、電気使用量の部分で、伊藤忠エネクスと東京電力を別で見ると、伊藤忠エネクスの数字が0となり、全体で5.9%の削減ができた。今後については、排出係数の低い電力会社と契約をしたうえで、電気使用量を減らしていければ、温室効果ガスの総排出量の大幅な削減が見込めるため、職員や市民の方々に、節電の意識を持ってもらう事が重要となる。

(2) 温室効果ガス種別の排出量

A 二酸化炭素の排出量

項目	単位	①活動量(各単位)		②排出係数	排出量(t-CO2) (①*②/1000)		平成26年度対比	
		H26年度	H29年度		H26年度	H29年度	増減量(t-CO2)	増減率(%)
電気	kWh	5,179,201	9,597,452	0.486	2,517	4,664	2,147	85.3
		4,470,445	0	0.570	2,548	0	▲ 2,548	▲ 100.0
ガソリン	ℓ	37,697	35,267	2.320	87	82	▲ 5	▲ 5.7
灯油	ℓ	7,975	7,341	2.490	20	18	▲ 2	▲ 10.0
軽油	ℓ	9,308	7,693	2.580	24	20	▲ 4	▲ 16.7
LPガス	m ³	6,335	7,799	3.000	19	23	4	21.1
都市ガス	m ³	173,146	208,233	2.230	386	464	78	20.2
合 計					5,601	5,271	▲ 330	▲ 5.9

【評 価】

平成29年度の二酸化炭素排出量は、5,271t-CO2であり、基準年度比5.9%の削減となった。今回については、前述のとおり、電力会社が1つとなり、削減率が上がった。排出係数の低い電力会社を選んで契約することも、温室効果ガス削減のための行動となるため、引き続き排出係数の低い電力会社と契約をしていく必要がある。

B メタンの排出量

項目	①活動量 (km)		②排出係数	排出量 (t-CH4) (①*②/1000)		H26年度対比	
	H26年度	H29年度		H26年度	H29年度	増減量 (t-CH4)	増減率 (%)
ガソリン車	普通・小型乗用	60,634	38,398	0.000010	0.00061	0.00038	▲ 0.00023 ▲ 37.7
	軽乗用	168,758	205,418	0.000010	0.00169	0.00205	0.00036 21.3
	小型貨物	127,522	74,831	0.000015	0.00191	0.00112	▲ 0.00079 ▲ 41.4
	特種用途	234	150	0.000035	0.00001	0.00001	0.00000 0.0
ディーゼル車	普通貨物	847	1,911	0.000015	0.00001	0.00003	0.00002 0.0
	小型貨物	25,428	10,959	0.0000076	0.00019	0.00008	▲ 0.00011 ▲ 57.9
	特種用途	14,191	8,699	0.000013	0.00018	0.00011	▲ 0.00007 ▲ 38.9
合計	397,614	340,366	—	0.00460	0.00378	▲ 0.00082 ▲ 17.8	

【評価】

平成29年度のメタン排出量は、0.00378t-CH4であり、17.8%の削減となった。

C 一酸化二窒素の排出量

項目	①活動量		②排出係数	排出量 (t-N2O) (①*②/1000)		H26年度対比	
	H26年度	H29年度		H26年度	H29年度	増減量 (t-N2O)	増減率 (%)
ガソリン車	普通・小型乗用	60,634	38,398	0.000029	0.00176	0.00111	▲ 0.00065 ▲ 36.9
	軽乗用	168,758	205,418	0.000022	0.00371	0.00452	0.00081 21.8
	小型貨物	127,522	74,831	0.000026	0.00332	0.00195	▲ 0.00137 ▲ 41.3
	特種用途	234	150	0.000035	0.00001	0.00001	0.00000 0.0
ディーゼル車	普通貨物	847	1,911	0.000014	0.00001	0.00003	0.00002 200.0
	小型貨物	25,428	10,959	0.0000090	0.00023	0.00010	▲ 0.00013 ▲ 56.5
	特種用途	14,191	8,699	0.000025	0.00035	0.00022	▲ 0.00013 ▲ 37.1
ディーゼル機関 (灯油)	5,550	0	0.000062	0.00034	0.00000	▲ 0.00034 ▲ 100.0	
合計				0.00973	0.00794	▲ 0.00179 ▲ 18.4	

【評価】

平成29年度の一酸化二窒素排出量は、0.00794t-N2Oであり、基準年度比で18.4%の削減となった。一酸化二窒素についての評価としては、メタンと同様の事が言える。

D HFC (ハイドロフルオロカーボン) の排出量

HFC封入カーエアコン使用車	単位	①公用車台数		②排出係数	排出量 (t-HFC) (①*②/1000)		H26年度対比	
		H26年度	H29年度		H26年度	H29年度	増減量 (t-HFC)	増減率 (%)
	台	66	74	0.01	0.00066	0.00074	0.00008 12.1	

【評価】

平成29年度のHFC-134a封入車台数は、74台であった。各課の管理している車が増えている傾向が見られた。適正な台数になるよう管理が必要となる。

2 個別目標と実績

(1) 電気使用量の削減

目標 電気使用量を平成26年度比で、3%以上(全施設合計)削減する

実績 9,597,452kWh (平成26年度比 0.5%削減)

施設区分	平成26年度 (kWh)	平成29年度 (kWh)	目標 (%)	H26年度対比 増減率(%)	適否
庁舎等	3,103,704	2,752,676	▲ 6	▲ 11.3	○
貸館施設等	2,771,042	3,105,130	▲ 4	12.1	×
小中学校	1,764,530	1,729,276	▲ 3	▲ 2.0	×
特殊施設等	2,010,370	2,010,370			
全施設合計	9,649,646	9,597,452	▲ 3	▲ 0.5	×

【評価】

基準年度比合計で0.5%の削減で、目標を達成することができなかった。報告のあった施設を別々で見れば、基準年度と比べ削減している施設はいくつかあるが、増加している施設の方が多い現状である。しかし、前年度と比べると、全施設のうち半分以上は削減できている。基準年度の数字が低いこともあり達成は難しいかもしれないが、全施設合計で3%削減できるよう節電の意識を忘れず、冷暖房の温度調整や間引き消灯など、実践していく必要がある。

	施設名
庁舎等	基準年度比11.3%の削減で、目標の6%削減を達成することができた。(防犯灯のLED切り替え作業をしているため、特殊施設から庁舎等に加える。)庁舎等については、貸館施設と同じように来庁者や市民の方への配慮の為、冷暖房の温度調整をしているが冷暖房の効果が上がるような工夫など、できるだけ温度を変えずに冷暖房を使用できるよう対策が必要である。
貸館施設等	基準年度比で12.1%増加し、目標を達成できなかった。貸館施設については、施設利用者への配慮のため、冷暖房の温度の調整をしていることが電気使用量の増加の原因と考えられる。冷暖房に頼るのではなく、庁舎同様に工夫をすれば冷暖房の調整をせず、利用者への配慮ができるので、対策が必要である。
小中学校	基準年度比で2%削減できたが、目標の3%削減を達成できなかった。基準年度に比べ11校のうち4校の使用量が減少している。学校全体で電気使用量を下げる取り組みを行えば目標は達成できると思われるので、対策について周知する必要がある。
特殊施設	本施設は、各ポンプ施設等の市民生活のサービスや、安全上削減することが困難であり、人口増加や気象の変化などの条件により、基準以上の増加が予想されることから、増減率を算出するうえで対象外としている。

区分	施設名
庁舎等	本庁舎、第二庁舎、第一保育所、第二保育所(発達センター含む)、学童保育室、保健センター、環境センター、教育委員会事務局事務所、少年センター、給食センター 防犯灯
貸館施設等	駅前市民サービスセンター(視聴覚ライブラリー※含む)、東部市民サービスセンター(東部地区公民館含む)、老人福祉センター※、児童館、駐輪場、市民農園、郷土資料館、中央公民館、旭地区センター(北部市民サービスセンター含む)、市民交流センターおあしす※(子育て支援センター含む)、総合体育館、市民プール、温水プール、旭公園球場
小中学校	吉川小学校(平沼地区公民館含む)、旭小学校、三輪野江小学校、関小学校、北谷小学校、栄小学校、中曽根小学校、美南小学校(美南地区公民館含む)、東中学校、南中学校、中央中学校
特殊施設	防犯活動ステーション(危機管理課所管)、駅前噴水施設、公園照明・水循環施設(道路公園課所管)、下水ポンプ施設(河川下水道課所管)、水道供給事業(水道課所管)

※は指定管理者施設

(2) 燃料使用量の削減

目標 燃料使用量を燃料種ごとに平成26年度比で、ガソリンを25%
灯油、軽油、LPガス、都市ガスは5%削減する。

実績

燃料		使用量		目標 (%)	H26年度対比 増減率(%)	適否
種類	単位	平成26年度	平成29年度			
ガソリン	ℓ	37,697	35,267	▲ 25	▲ 6.4	×
灯油	ℓ	7,975	7,341	▲ 5	▲ 7.9	○
軽油	ℓ	9,308	7,693	▲ 5	▲ 17.4	○
LPガス	m ³	6,335	7,799	▲ 5	23.1	×
都市ガス	m ³	173,146	208,233	▲ 5	20.3	×

【評価】

各燃料使用量は、2つの項目については目標が達成された。燃料の種類によっては、使用する施設が限られるが排出係数が高いため、削減に向けた取り組みが重要となる。

ガソリン	基準年度比で6.4%削減できたが、目標を達成することはできなかった。夏や冬については冷暖房の使用が増えてしまう。そのため、エコドライブなどの周知をし、1台毎のガソリン使用を抑制していく必要がある。
灯油	基準年度比で7.9%削減で、目標の5%削減を達成することができた。灯油の使用量は、各小中学校が多く基準年度の学校計が7,029に対し、29年度は6,527という数字となり、各学校の削減を図るための意識が見られた。
軽油	基準年度比で17.4%削減で、目標の5%削減を達成することができた。ディーゼル車の使用頻度が少なくなったことと、ディーゼル車両の減少が、削減の要因と考えられる。
LPガス	基準年度比で23.1%増加し、目標の5%削減を達成することはできなかった。二酸化炭素排出係数が5種類の中で一番高いため、都市ガスへの移行が可能である施設については、検討をしていく必要がある。
都市ガス	基準年度比で20.3%増加し、目標の5%削減は達成できなかった。出先の施設（ホール）などでの空調機器の使用でガスを使っており、利用者の増加や利用回数が多いと増えることが考えられる。最低限の使用にしよう心掛ける必要がある。

〈参考〉 ガス導管埋設状況

LPガス使用施設	ガス導管
吉川市役所	○
第二保育所	○
関学童	○
中曽根学童	○
美南小学校	○
少年センター	○
旭地区センター	○

LPガス使用施設	ガス導管
東部市民サービスセンター	×
総合体育館	×
旭学童	×
三輪野江学童	×
環境センター	×
旭小学校	×
北谷小学校	×
東中学校	×

(3) 用紙使用量の削減

目標 職員一人一日あたりのA4用紙使用枚数を、平成26年度比で10枚削減する

実績 71枚/人・日（平成26年度比14.5%増）

A4	単位	使用枚数(人・日)		平成26年度対比		適否
		H26年度	H29年度	増減枚数(枚)	増減率(%)	
	枚	62	71	9	14.5	×

※使用枚数は、用紙購入枚数から算出している

【評価】

職員一人一日当たりのA4用紙使用枚数は71枚で、基準年度比で14.5%増加しており、目標は達成できなかった。なお、コピー機の総使用枚数は、3,046,570枚であり昨年の枚数と比べ増加はしているが基準年度の4,891,495枚より少ない結果となった。業務中の印刷時に両面印刷や集約印刷を心がけ、用紙枚数の削減に努める必要がある。

<参考>

	単位	使用枚数(人・日)		平成26年度対比
		H26年度	H29年度	増減枚数(枚)
A3	枚	1	3	2
B4	枚	0	0	0
B5	枚	0	0	0

(4) グリーン購入の実施

目標 グリーン購入の実施率を平均75%にする

実績

分類	紙類			文具類					照明(ランプ)			自動車
	コピー用紙	フォーム紙	トイレトペーパー	インデックス	粘着テープ	スタンプ台	クラフトテープ	左記以外の品目	蛍光ランプ	電球形状ランプ	その他	LP車
配分率 小分類	50.00%	80.00%	60.00%	100%	75.00%	66.67%	53.85%	42.86%	75.00%	100%	100%	100%
大分類	55.26%			52.75					83.33%			100%

平均配慮率	目標	適否	前年度
55.70%	75%	×	52.50%

【評価】

グリーン購入実施率は55.70%となり、目標を達成できなかった。グリーン購入まずは理解してもらい、備品などの購入時に積極的に行うよう周知する必要がある。

(5) 廃棄物の減量

目標 廃棄物量を可燃物・不燃物ともに平成26年度比で、2%削減する

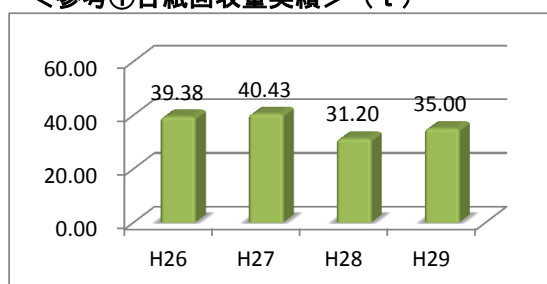
実績 基準年度比、可燃物0.9%増、不燃物0.8%増

廃棄物の種類	廃棄量(t)		目標 (%)	H26年度対比 増減率(%)	適否
	平成26年度	平成29年度			
可燃物	180.30	181.84	▲ 2	0.9	×
不燃物	37.58	37.86		0.8	×

【評価】

基準年度比で、可燃物0.9%増・不燃物0.8%増となった。各施設、各小学校及び職員については、ゴミ減量のため啓発や対策をしていく必要がある。

<参考①古紙回収量実績> (t)



(6) 水道使用量の削減

目標 水道使用量を平成26年度比で、5%削減する

実績 基準年度比、水道使用量6.4%削減

水道使用量	使用量(m ³)		目標 (%)	H26年度対比 増減率(%)	適否
	平成26年度	平成29年度			
	131,623	123,182	▲ 5	▲ 6.4	○

【評価】

基準年度比で-6.4%という結果になり、目標の-5%を達成することができた。各施設における節水努力の結果であると考えられる。

3 エコオフィス吉川の取り組み

- (1) 公表
「エコオフィス吉川」取り組み結果
<http://www.city.yoshikawa.saitama.jp/index.cfm/27,0,174,879.html>
- (2) 職員への周知
グループウェアの利用による配信
- (3) 夏期の節電アクション及び冬の省エネ対策について

① 夏期の節電アクション

- <取り組み期間>平成29年7月1日～9月30日
<取り組み> ★クールビズの実施
★冷房温度の適温設定（原則28℃設定）

○目標、結果

7～9月の電気使用量						
	基準年度	平成29年度				
	平成26年度	目標		結果		
	使用量(kWh)	使用量(kWh)	増減率	使用量(kWh)	増減率	適否
庁舎等	106,797	96,117	▲ 10.0	139,843	30.9	×
出先施設	909,268	818,341	▲ 10.0	1,062,811	16.9	×
合計	1,016,065	914,459	▲ 10.0	1,202,654	18.4	×

* 庁舎等：本庁舎、第二庁舎、教育委員会事務局事務所を含む

基準年度比18.4%の増加となっている。基準年度の数値が特に低いこともあり、目標は達成できなかった。庁舎や貸館施設は、施設利用者への配慮として温度を下げなくてはならないが、クールビズの実施や、冷房効果が上がるような工夫をして、温度を下げすぎないように注意が必要となる。

② 冬の省エネ対策

- <取り組み期間>平成29年12月1日～平成30年3月31日
<取り組み> ★ウォームビズの実施
★暖房温度の20℃設定

○目標、結果

12～3月の電気使用量						
	基準年度	平成29年度				
	平成26年度	目標		結果		
	使用量(kWh)	使用量(kWh)	増減率	使用量(kWh)	増減率	適否
庁舎等	150,350	135,315	▲ 10.0	169,096	12.5	×
出先施設	1,319,252	1,187,327	▲ 10.0	1,450,328	9.9	×
合計	1,469,602	1,322,642	▲ 10.0	1,619,424	10.2	×

* 庁舎等：本庁舎、第二庁舎、教育委員会事務局事務所を含む

基準年度比10.2%の増加となっており、目標は達成できなかった。夏と同様に、庁舎や貸館施設等が増加傾向に見られる。ひざ掛けや毛布などの貸し出しなどで暖房の温度を適切に保つことができると思われるため、暖房以外での寒さ対策などを検討していく必要がある。

○貸館施設の利用状況

施設名	平成26年度(人)	平成29年度(人)	増減人数(人)	H26年比増減率(%)
児童館ワンダーランド	31,132	41,823	10,691	34.3
老人福祉センター	40,100	39,327	▲ 773	▲ 1.9
総合体育館	82,075	100,102	18,027	22.0
温水プール	42,812	59,526	16,714	39.0
市民プール	29,045	29,135	90	0.3
旭公園球場	7,818	15,368	7,550	96.6
市民農園	5,303	4,029	▲ 1,274	▲ 24.0
中央公民館	119,382	120,863	1,481	1.2
東部地区公民館	4,590	5,970	1,380	30.1
平沼地区公民館	23,331	16,806	▲ 6,525	▲ 28.0
美南地区公民館	22,196	33,142	10,946	49.3
郷土資料館	492	366	▲ 126	▲ 25.6
旭地区センター	36,675	44,160	7,485	20.4
おあしす	133,974	135,093	1,119	0.8
市立図書館	237,110	217,262	▲ 19,848	▲ 8.4
視聴覚ライブラリー	5,319	5,361	42	0.8
合計	821,354	868,333	46,979	5.7

○電気使用量

課名	H26	H28	H29	基準年度 対比 (%)
市役所	378,449	442,839	455,707	20.4
第一保育所	41,980	43,197	42,312	0.8
第二保育所	37,859	39,114	41,689	10.1
学童保育室	44,539	43,614	51,578	15.8
保健センター	87,152	90,298	85,643	▲ 1.7
環境センター	115,522	112,128	108,517	▲ 6.1
少年センター	5,008	4,713	5,514	10.1
給食センター	614,194	614,194	608,977	▲ 0.8
吉川小学校	185,355	196,629	187,228	1.0
旭小学校	89,962	101,210	102,586	14.0
三輪野江小学校	69,591	83,156	78,886	13.4
関小学校	132,402	104,008	103,802	▲ 21.6
北谷小学校	119,865	129,364	128,654	7.3
栄小学校	182,139	142,220	140,108	▲ 23.1
中曽根小学校	99,540	107,874	109,870	10.4
美南小学校	339,018	365,076	347,052	2.4
東中学校	150,462	150,028	143,943	▲ 4.3
南中学校	231,604	205,759	221,739	▲ 4.3
中央中学校	164,592	195,388	165,408	0.5
駅前サービスセンター	83,177	87,482	88,865	6.8
東部サービスセンター	15,511	16,563	16,365	5.5
老人福祉センター	51,607	52,828	54,562	5.7
児童館ワンダーランド	41,557	36,985	40,222	▲ 3.2
駐輪場	56,229	56,907	58,552	4.1
市民農園	8,655	7,917	8,530	▲ 1.4
郷土資料館	112	101	92	▲ 17.9
中央公民館	207,086	251,025	266,346	28.6
旭地区センター	177,169	170,960	181,509	2.4
おあしす	776,018	944,311	946,502	22.0
総合体育館・球場	1,353,921	1,400,877	1,443,585	6.6
防犯灯	1,779,001	1,352,820	1,352,739	▲ 24.0
駅前噴水ポンプ	102,040	102,784	102,040	0.0
公園施設	226,991	222,175	226,991	0.0
下水ポンプ	229,890	225,822	229,890	
水道供給事業	1,451,449	1,464,097	1,451,449	0.0
合計	9,649,646	9,564,463	9,597,452	▲ 0.5

○ガソリン使用量

課名	H26	H28	H29	基準年度 対比 (%)
財政課	32402.22	30281.97	28846.14	▲ 11.0
危機管理課	524	614	580	10.7
環境センター	1138.8	1338.91	1167.12	2.5
道路公園課	2244	2677	2585	15.2
水道課	1388.11	1838.37	2088.56	50.5
合計	37697.13	36750.25	35266.82	▲ 6.4

○LPGガス使用量

課名	H26	H28	H29	基準年度 対比 (%)
財政課	301	240	240	▲ 20.3
東部サービスセンター	10	20	22	120.0
第二保育所	868.8	926.2	997.1	14.8
学童保育室	298.7	247.8	375.3	25.6
スポーツ推進課	19	15	14	▲ 26.3
環境センター	41	27	41	0.0
少年センター	3.2	4.3	3.7	15.6
旭地区センター	122	164	188	54.1
旭小学校	8.1	23	17	109.9
三輪野江小学校	550	685	914	66.2
北谷小学校	861	563	1022	18.7
中曽根小学校	157	213.2	306.1	95.0
美南小学校	15	22	20	33.3
東中学校	1488	1361	1511	1.5
南中学校	1593	1656	2128	33.6
合計	6335.8	6167.5	7799.2	23.1

○灯油使用量

課名	H26	H28	H29	基準年度 対比 (%)
財政課	261.36	108	144	▲ 44.9
東部市民SC	299	180	225	▲ 24.7
環境センター	350	252	319	▲ 8.9
少年センター	0	112	72	#DIV/0!
郷土資料館	36	36	54	50.0
吉川小学校	120	300	160	33.3
旭小学校	1355	1237	1605	18.5
三輪野江小学校	328	940	464	41.5
関小学校	0	90	288	#DIV/0!
北谷小学校	100	206	574	474.0
栄小学校	2751	1586	1940	▲ 29.5
中曽根小学校	819	406	398	▲ 51.4
美南小学校	144	87	90	▲ 37.5
東中学校	354	238	208	▲ 41.2
南中学校	586	407	400	▲ 31.7
中央中学校	472	400	400	▲ 15.3
合計	7975.36	6585	7341	▲ 8.0

○軽油使用量

課名	H26	H28	H29	基準年度 対比 (%)
財政課	1928.58	2162.86	2062.17	6.9
環境センター	5439.33	3521.49	3190.24	▲ 41.3
道路公園課	1940	2209	2441	25.8
合計	9307.91	7893.35	7693.41	▲ 17.3

○都市ガス使用量

課名	H26	H28	H29	基準年度 対比 (%)
第一保育所	3325	2669	2844	▲ 14.5
学童保育室【栄】	267	255	263	▲ 1.5
老人福祉センター	592	496	475	▲ 19.8
水道課	255	133	131	▲ 48.6
教育総務課	66	49	25	▲ 62.1
給食センター	131819	131819	149864	13.7
中央公民館	10237	15600	24067	135.1
おあしす	697	683	717	2.9
吉川小学校	19747	23756	24102	22.1
関小学校	2013	1434	1726	▲ 14.3
栄小学校	231	124	125	▲ 45.9
中曽根小学校	1561	1803	1899	21.7
中央中学校	2336	2071	1995	▲ 14.6
合計	173146	180892	208233	20.3